

2018 年度環境保全コスト

環境保全費用の分類		主な取り組み内容	投資金額 (百万円)	費用総額 (百万円)
事業エリア内コスト	公害防止	総合排水対策、ばい煙対策機器等の更新ほか	293	4,539
	地球環境保全	燃料低減システムの導入、CO ₂ 削減のための設備の設置と更新ほか	155	356
	資源循環	廃棄物倉庫の設置、焼却炉設備一部更新、PCB 廃棄物処理費用ほか	266	1,244
上・下流コスト			0	2
管理活動コスト		環境監視・分析装置の更新・設置ほか	12	266
研究開発コスト			4	0
社会活動コスト		緑化・美化対策、CSR 報告書制作	0	68
環境損傷コスト		賦課金、鉱山跡地管理	0.3	103
合計			731	6,578

2018 年度経済効果

項目	物量効果 (千トン)	経済効果 (百万円)
省エネルギーによる節減益	-	191
有価物の売却益	91	270
廃棄物処理費の節減益	212	555
廃棄物の再利用による原料の削減益	213	385
合計	-	1,401

※事業活動と生物多様性の関係性について検討し、当社Webサイトに掲載しています。詳しくはこちらをご覧ください

<https://www.tokuyama.co.jp/csr>